

モロッコデータ

国名	モロッコ王国 (Kingdom of Morocco)
国土面積	466,550 km ² (日本の1.18倍)
人口	3,010万人 (2003年央)
首都	ラバト (Rabat) 122万人 (首都圏)
主要言語・宗教	アラビア語、フランス語 イスラム教
政体	立憲君主制
元首	モハメッド6世国王 (1999年即位)
通貨	ディルハム (2004年11月末 1ドル=8.396ディルハム)
政府公式HP	http://www.mincom.gov.ma/



政治・経済動向

モハメッド6世国王が即位 (99年) した後は、民主化と経済自由化に向けて確実に歩みだしており、政情は安定化に向かっている。しかし、国民の間には所得格差の拡大や米国・イスラエルの対中東政策に対する反感も根強く、大規模なデモ (2003年5月カサブランカ) や、爆弾テロ事件も生じている。イスラム過激派の動きを抑え、都市貧困層の生活苦と不満をなだめるためにも、農村開発や住宅需要などを含め、基本的なインフラの整備が欠かせない。鉱業分野の順調な伸びに支えられて、2004年のGDP伸び率は4%、2005-06年では6%程度の成長が見込まれ、経済は順調に伸びている。

主要経済指標

国内総生産 (GDP)	2001年339億ドル	2002年361億ドル	2003年445億ドル
1人当たりGNI	2003年1,320ドル		
GDP伸び率	2001年6.5%	2002年3.2%	2003年5.5%
外貨準備高 (2003年11月)	132.76億ドル		
消費者物価上昇率	2001年2.0%	2002年2.8%	2003年1.3%
対外債務残高 (2003年末)	188.20億ドル		
GDPの産業別構造 (2002年)	農業16.1%	鉱工業31.1	サービス業52.8%

主要産業

農業国であるが、近年は外国投資によって、産業の多様化が進んでいる。製造業は、肥料や豊富なリン鉱石に恵まれた化学品のほかに農水産加工品、セメント、繊維、皮革製品なども伸びている。

サービス業は、有望なリゾート地にも恵まれて観光業のさらなる躍進も期待される。

貿易

貿易額の推移 (100万ドル) (FOB)

	2001年	2002年	2003年
輸出	7,256	7,772	8,172
輸入	11,394	11,736	13,263

主要商品類別輸出入 (2003年、100万ディルハム、%)

輸出 (FOB)		
品目	金額	構成比
消費材	32,271	38.6
半加工品	19,949	23.8
食料品	16,825	20.1

輸入 (CLF)		
品目	金額	構成比
工業製品	30,912	22.8
燃料・エネルギー	21,161	15.6
食糧	11,431	8.4

主要国・地域別輸出入(2003年、100万ドル、%)

輸出(FOB)		
国名	金額	構成比
フランス	2,510	26.4
スペイン	1,584	16.7
英国	678	7.1

輸入(CLF)		
国名	金額	構成比
フランス	2,920	20.5
スペイン	1,763	12.4
イタリア	1,012	7.1

日本との経済関係

日本との貿易の推移(100万円)

年	日本の輸出	日本の輸入	バランス
2002	17,116	40,845	23,729
2003	21,157	24,679	3,522
2004	24,292	15,026	9,266

日本の直接投資額の推移(億円)

年度	件数	金額
2001	0	0
2002	0	0
2003	1	11
51～2003累計	15	21

主要商品別輸出入(2004年、100万円)

日本の輸出	
商品名	金額
乗用車	9,755
商業者	5,405
タイヤ	1,029
送信器類	573
合成樹脂	499

日本の輸入	
商品名	金額
水産物	5,558
石油製品	1,506
コバルト	1,471
天然カルシウム	955

一般事情

気候 大西洋と地中海に面しており、気候は温暖な地中海性気候である。ただし、内陸部では乾燥気候が支配的となる。カサブランカの年間平均気温は最も快適な気温といわれる17°。

日本との時差 - 9時間

在留邦人数(2003年10月) 総数268人

資料:IMF(IMF、DOTS、World Economic Outlookほか)、世界銀行、UNCTAD、日本外務省、財務省資料等から作成